

# 平成 28 年度事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

公益財団法人 出光美術館

## I. 事業活動

### 1. 概要

平成28年度は、本館において「美の祝典Ⅰ～Ⅲ」、「東洋・日本陶磁の至宝」、「大仙厓」、「時代を映す仮名のかたち」、「岩佐又兵衛と源氏絵」、「古唐津」の企画展6展を開催した。また、出光美術館(門司)では(公財)出光佐三記念美術館との共催で企画展4展と通年常設展を開催した。出版事業としてカタログ6点、研究紀要第22号、館報175号～178号企画展に関連した講演会は、東京で6回、門司で4回実施した。

6月6日より6月11日の間、5大学より6名の実習生を受け入れ、博物館学の実習指導を行った。

### 2. 展覧会

#### 本館

展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
美の祝典Ⅰ やまと絵の四季	平成28年4月9日(土)～平成28年5月8日(日)	26	27,220	1,047
美の祝典Ⅱ 水墨の壮美	平成28年5月13日(金)～平成28年6月12日(日)	27	24,249	898
美の祝典Ⅲ 江戸絵画の華やぎ	平成28年6月17日(金)～平成28年7月18日(月・祝)	28	33,367	1,192
東洋・日本陶磁の至宝	平成28年7月30日(土)～平成28年9月25日(日)	51	26,957	529
大仙厓	平成28年10月1日(土)～平成28年11月13日(日)	39	47,043	1,206
時代を映す仮名のかたち	平成28年11月19日(土)～平成28年12月18日(日)	26	12,555	483
岩佐又兵衛と源氏絵	平成29年1月8日(日)～平成29年2月5日(日)	26	19,508	750
古唐津	平成29年2月11日(土)～平成29年3月26日(日)	39	26,880	689
計:		262	217,779	831

出光美術館(門司) ※(財)出光佐三記念美術館との共催

展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
染付と青花	平成28年4月 8日 ~ 平成28年6月 26日	69	3,868	56
日本のやきもの —出光コレクションの精華	平成28年10月 28日 ~平成28年 12月 18日	45	9,946	221
松竹梅・吉祥のうつわ	平成28年12月 23日 ~ 平成29年1月 29日	29	3,772	130
やきもの東西交流	平成29年2月 3日 ~ 平成29年3月 26日	46	6,003	131
計:		197	23,589	120

中近東文化センター附属博物館

展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
出光美術館名品展	平成28年4月1日~平成29年3月31日	197	1354	7

出光文化福祉財団

展覧会名	期間	開館日数	入館者数	人/日
出光美術館名品展	平成28年4月1日~平成29年3月31日	225	19	0.08
宗像大社献茶祭	平成28年10月17日	1		

### 3. 出版物の発行

#### (1) カタログ

『開館50周年記念 美の祝典』	平成28年4月9日
『開館50周年記念 東洋・日本陶磁の至宝 ―豊麗なる美の競演』	平成28年7月30日
『開館50周年記念 大仙厓展 ―禅の心、ここに集う』	平成28年10月1日
『開館50周年記念 時代を映す仮名のかたち ―国宝手鑑「見努世友」と古筆の名品』	平成28年11月19日
『開館50周年記念 岩佐又兵衛と源氏絵 ―〈古典〉への挑戦』	平成29年1月8日
『開館50周年記念 古唐津 ―大いなるやきものの時代』	平成29年2月11日

#### (2) 研究紀要 第22号 平成29年1月31日

◎ 中国北朝時代の陶磁器の様相	徳留 大輔
◎ 板谷波山と星と鮎物 ―結晶釉・窯変磁にみる近代日本の夢と時代性	柏木 麻里
◎ 報告「伴大納言絵巻」昭和の大修理	笠嶋忠幸・出光佐千子
◎ 研究ノート 浮世絵風景画と見立て ―広重の金沢八景図における内海のパネル	廣海 伸彦
◎ 「田能村竹田筆「村居暁起図」の成立背景」	田中 伝
◎ 仙厓の風俗画をめぐって 2	八波 浩一
◎ 「着到和歌」について ―「文明十三年着到千首短冊」を中心に	別府 節子
◎ 「講演録」国宝「伴大納言絵巻」と出光美術館	岡 岩太郎
◎ 「特別寄稿」新しくなった出光美術館（門司） ―展示ケースを含めた展示空間の紹介	山内 佳弘

#### (3) 館報

##### ア. 第175号 平成28年5月31日

◎ (第301回水曜講演会) 美しく書くということ	青山 浩之
◎ 館蔵品紹介 所謂「官窯タイプの鈎窯磁器」作品紹介とその鈎窯の製作年代に関する学史の整理	徳留 大輔
◎ 館史資料備忘録4 出光美術館開館と“仙厓室”	金沢 陽
◎ 館蔵中国青銅器実測図・拓本選(44) 饗饗文貞	

##### イ. 第176号 平成28年8月31日

◎ (第302回水曜講演会) 「浮世絵黄金期への道」	田辺 昌子
◎ 浦上玉堂筆「籠煙惹滋図」一画題の典拠をめぐって―	田中 伝
◎ 館蔵中国青銅器実測図・拓本選(45) 雷文爵	

##### ウ. 第177号 平成28年11月30日

(開館五十周年特別講演会(兼・第303回水曜講演会))

◎ コレクションが呼んだ奇跡の蒐集 「伴大納言絵巻」と佐三コレクション	出光 佐千子
◎ 学芸だより「学芸員」のお仕事 ―書道編	笠嶋 忠幸
◎ 出光美術館（門司）がリニューアルオープンしました	
◎ 館蔵中国青銅器実測図・拓本選(46) 饗饗文高	

##### エ. 第178号 平成28年3月31日

(第304回水曜講演会) 中国陶磁と日本陶磁 ―その共通性と独自性―

◎ 箱書が語る作品の歴史2―法隆寺旧蔵「百万塔」箱書と『陀羅尼經』収納袋をめぐって―	八波 浩一
◎ 学芸だより「学芸員」のお仕事 ―仙厓をめぐるとこの五十年間の研究史を振り返って	八波 浩一
◎ 館蔵中国青銅器実測図・拓本選(47) 饗龍文解	

#### 4. 講演会

##### (1)本館

回	演 題	講 師	開催日	聴講者数
303	特別講演会「国宝 伴大納言絵巻と出光美術館 — 奇跡のコレクション秘話—」	岡 岩太郎、出光 佐千子、笠嶋忠幸	28. 5.18	633
304	中国陶磁と日本陶磁 —その共通性と独自性—	今井 敦	28. 9.7	139
305	福岡の二大コレクション	宮田 太樹	28. 10.19	130
306	和歌懐紙と披講	宮田 太樹	28. 11.30	117
307	「又兵衛と浮世絵と古典」	鈴木 廣之	29. 1.11	149
308	「古唐津と私 —骨董と文学—」	城戸 朱理	29. 2.15	134

##### (2)出光美術館(門司)

演 題	講 師	開催日	聴講者数
「青花と染付の魅力」	八波 浩一	28 6.13	55
「日本のやきもの入門」	徳留 大輔	28.11.28	90
「松竹梅・吉祥の図像学」	笠嶋 忠幸	29.1.21	66
「シルクロードと海の道 —東西交流の美」	田中 伝	29.3.11	78

#### 5. 博物館学の実習指導(本館)

(1)実習期間 平成28年6月6日～6月11日

##### (2)実習人員

青山学院大学	2 名
法政大学	1 名
共立女子大学	1 名
日本女子大学	1 名
実践女子大学	1 名
合計:	6 名

#### 6. 美術品の修復

##### (1)当館費用による修復

「源氏物語図屏風」

修復期間:平成26年4月～平成28年11月

3,004,398円

##### (2)浮世絵コレクションの修復 10年計画の3年目として作品7点の修復

修復期間:平成28年4月～平成29年3月

平成28年度修復費用 15,283,357円 うち15,000,000円は出光文化福祉財団の助成

#### 7. 5館連携

平成22年に開始したブリヂストン美術館、三井記念美術館、三菱一号館美術館、東京ステーションギャラリーの五館の連携活動として、「5館共通券」の販売、「東京駅周辺美術館MAP」の作成、「学生無料ウィーク」の実施を行ってきた。五館共通券は当館では4月以降3,111名の入館実績となった。

東京駅周辺美術館MAPでは、当館に1,425名の入館実績となった。学生無料ウィークは3月1日から3月15日まで実施し、期間中の学生入場者は546名の入館実績となっている。

#### 8. 施設の無償貸与

(財)中近東文化センターと締結した建物使用貸借契約(平成4年4月1日締結)にもとづき基本財産である東京都三鷹市大沢3丁目10番31号の土地・建物を引き続き無償で貸与した。

(財)中近東文化センターは、特定公益増進法人であり、当該建物をトルコを中心とした中近東文化の研究施設として活用し、その成果を展覧会や講演会の形で一般に公開している。

総務事項

1. 役員会

(1) 下記の理事会に各議案を付議し、原案通り可決された。

開催月日	議案
定例理事会(書面による決議) 平成28年5月25日	1. 平成27年度事業報告および平成27年度決算について 2. 理事候補の推薦について 3. 第7回評議員会の招集について
臨時理事会 平成28年6月9日	1. 理事長並びに常務理事選定について 2. 美術品管理修復引当資産取扱規定改定について
臨時理事会(書面による決議) 平成28年7月4日	1. 定款の変更について
臨時理事会 平成28年9月3日	1. 臨時評議員会の招集について
臨時理事会 平成28年12月1日	1. 内閣府公益認定等委員会から受領した平成28年11月10日付け「貴法人の運営組織及び事業活動の状況に関する報告の提出について」について 2. 内閣府公益認定等委員会に対する報告書の提出について 3. 今後の施策および各理事、監事、評議員の取り組みについて 4. 評議員への報告等について
定例理事会(書面による決議) 平成29年2月24日	1. 役員候補の推薦について 2. 平成29年度事業計画及び収支予算について 3. 臨時評議員会の招集について 4. 評議員会で「財団の組織運営のあり方について」意見交換することについて
臨時理事会 平成29年3月9日	1. 常務理事選定について 2. 顧問弁護士及び代理人選任について 3. 就業規則変更について 4. その他 報告事項として、「平成29年度の事業計画及び収支予算」、「理事長及び常務理事の職務執行状況」、「評議員会での審議事項」、「当財団の事務局担当者の報告」について

(2) 下記の評議員会に各議案を付議し、原案通り可決された。

開催月日	議案
第7回評議員会 平成28年6月9日	1. 平成27年度収支決算の承認について 2. 理事8名の選任について
臨時評議員会(書面による決議) 平成28年7月4日	1. 定款の変更について
臨時評議員会 平成28年9月3日	1. 評議員として、木村均氏と三浦篤氏の選任について 2. 理事1名の選任について 3. 定款一部変更について
臨時評議員会 平成29年3月9日	1. 理事1名選任について 2. 監事1名の選任について 3. その他 報告事項として「平成29年度事業計画及び収支予算」、「財団の組織運営のあり方について」について

## 2. 官公署・届出その他

(1)平成28年6月28日に平成27年度事業報告および収支決算報告を内閣府に提出した。

(2)平成28年6月17日に決算公告を官報に掲載した。

(3)平成29年3月17日に平成29年度事業計画および収支予算を内閣府に提出した。

### 3. 役員

役名	氏名	就任年月日	現職務
理事	出光 昭介	昭56. 7. 17	出光興産(株) 名誉会長
〃	長谷部 楽爾	昭63. 6. 16	東京国立博物館名誉館員
〃	福 岡 正 夫	平 1. 6. 22	慶應義塾大学 名誉教授
〃	古 河 潤之助	平 9. 3. 6	古河電気工業(株) 相談役
〃	河 合 正 朝	平19. 3. 15	千葉市立美術館 館長
〃	河 野 元 昭	平24. 4. 1	(公財)静嘉堂文庫美術館 館長
〃	篠 田 整 二	平29. 3. 9	(公財)出光美術館 館長代理
〃	出 光 佐千子	平26. 6. 12	青山学院大学 准教授
	理事 計8名		
監事	保 田 博	平16. 10. 25	(公財)資本市場振興財団 顧問
〃	涌 井 洋 治	平29. 3. 9	日本たばこ産業株式会社 顧問
	監事 計2名		
評議員	渋 沢 雅 英	昭55. 9. 25	(公財)渋沢栄一記念財団 理事長
〃	鈴 木 勲	平4. 1. 23	(公財)日本弘道会 会長
〃	出 光 正 和	平19. 3. 15	日章興産(株) 代表取締役 社長
〃	大 倉 健 資	平26. 6. 12	ヘンミ計算尺(株)代表取締役 社長
〃	原 田 征 夫	平26. 6. 12	元出光興産(株)代表取締役 副社長
〃	三 浦 篤	平28. 9. 3	東京大学大学院教授
〃	木 村 均	平28. 9. 3	東京都住宅供給公社
	評議員 計7名		

### 4. 職員

館長代理	篠 田 整 二
総務課長	実 相 寺 昌 二
ほか職員	22名
職員合計	24名(うち男13名、女11名)